

第32回 全国高等学校ロボット競技大会 栃木大会 (Q & A)

項目	NO.	Q	A	更新日
競技方法	Q-1	(1)とちまるくんが、いちごを東照宮へ奉納した時、いちごがこぼれて、とちまるくんの中に入ってしまった。持っている状態に見えますが制御できない状態です。これは保持となりますか？ (2)とちまるくんが、東照宮エリアに入ってから矢を1つ床に落としました。この時点で東照宮エリアに入る条件を満たしていないこととなります。この時、競技はどうなりますか？ (3)とちまるくんの競技中、矢が落下しましたが、偶然とちまるくんの中に残りました。制御できませんが持っている状態に見えます。競技は続行できますか？	(1)アイテムを1種類保持している状態となります。 (2)「1競技内容(2)競技概要 エ」に記載の通り、矢を1つでも落としてしまうと、東照宮への奉納および五重塔建立は行えません。ただし、神橋エリアに移動し、残った流鏑馬の矢の奉納を行うことは可能です。 (3)矢を保持している状態となり、競技を続行できます。	2024.8.4
競技方法	Q-2	(1)とちまるくんが宇都宮エリアでいちごを取得した後、杉並木エリアに進入し、いちごを保持した状態で所定の場所に置かれたメガホンを杉並木エリア内において重ねて持ち運んでも問題ないでしょうか？ (2)とちまるくんが集めたメガホンを杉並木エリア床面に一旦置き、再度持つことに問題はないでしょうか？また、宇都宮エリア床面にとちまるくんが一旦置いたメガホンを神橋エリアから再度持ってもよいでしょうか？	(1)Q&A5月分のQ-5(2)に記載の通り、杉並木エリア内であれば、いちごを保持した状態で所定の場所に置かれたメガホンを重ねて持ち運んでも問題ありません。ただし、「1協議内容(2)競技概要 イ」の記載の通り、「日光杉、いちご、ぎょうざ、かんぴょうは2種類以上を同時に保持した状態でエリア間を移動することはできない」ので、いちごを保持した状態で日光杉を神橋エリアに移動させた場合は、リスタートとなります。 (2)とちまるくんが集めたメガホンを杉並木エリア床面に一旦置き、再度持つことは問題ありません。また、日光杉については、「3競技コートの仕様(1)各エリア ウ」の記載の通り、杉並木エリア内で取ることができるので、宇都宮エリア床面(杉並木エリア以外の床面)に置いた日光杉は無効となります。	2024.8.21
競技方法	Q-3	(1)競技準備の時間で、流鏑馬の的(コンテナボックス)を的保管エリアに設置する際に、治具を使用してもよろしいでしょうか？ (2)パーフェクトの残り時間のタイミングは、「パーフェクトの条件をすべて満たし審判に競技終了を宣言したタイミング」なのか、「シャトルがコンテナに入って6秒後に得点と認められたタイミング」なのか詳細を教えてください。	(1)流鏑馬の的(コンテナボックス)を的保管エリアに設置する際に、治具を使用しても問題ありません。 (2)パーフェクトと想定される場合、3個目のシャトルが流鏑馬の的に入り、実施規則「7 得点」に記載のある条件①②を満たしたうえで、競技者が「競技終了」を宣言した時点でストップウォッチを止めます。その後、得点集計時にパーフェクトではないことが分かった場合(ルリちゃんの接地面が流鏑馬奉納エリアから出ているなど)は残り時間の点数は取り消しとなります。	2024.8.30
会場について	Q-4	(1)会場である、日環アリーナ栃木の観客席は外履きでしょうか？	(1)観客席は、外履きで大丈夫です。ただし、靴が汚れている場合は、汚れを落としていただくと幸いです。	2024.8.30
	Q-5			
競技方法	Q-6			
競技方法	Q-7			